

- ・調査対象期間 : 2020年10~12月期実績  
2021年1~3月期見通し
- ・回答数 : 363社
- ・発行日 : 2021年3月11日
- ・調査要領(URL) : <https://www.hokkaido.cci.or.jp/keiki/>

今期業況・来期見通し

業況、売上、採算いずれも2期連続でマイナス幅を縮小するも、依然低位で推移  
来期の回復は更に鈍化、各指標とも前年同期まで戻らず

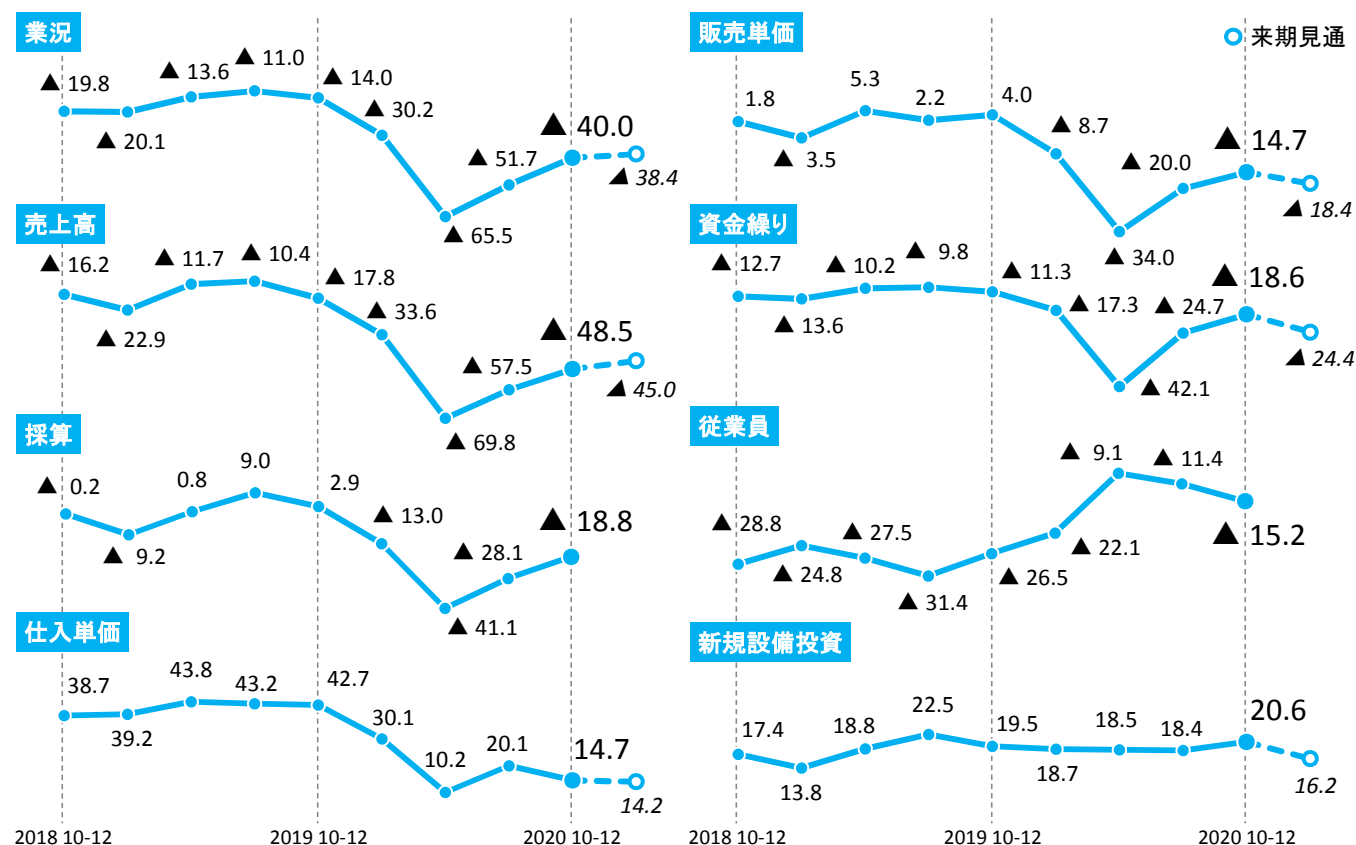
■業種別の主なコメント

- ・Go To トラベルの効果から、個人客の予約が順調であったが、新型コロナウイルス感染拡大第3波や、札幌がGo To トラベルから除外対象となった影響により、キャンセルが相次いでいる。(宿泊業)
- ・10月の売上は、前年同月並みに推移し回復傾向にあったが、11月以降、自粛要請や札幌の感染拡大を受けて売上減少に歯止めがかからない。(飲食業)
- ・公共投資により、地方公共団体からの受注は堅調であるが、ホテルなど民間大型物件は、計画の見直し等からキャンセルが相次いでいる。市況回復には2~3年を要すると思われる。(総合建設業)

■全産業D・I

	2018 10-12	2019 1-3	2019 4-6	2019 7-9	2019 10-12	2020 1-3	2020 4-6	2020 7-9	2020 10-12	2021 1-3(見通)
業況	▲ 19.8	▲ 20.1	▲ 13.6	▲ 11.0	▲ 14.0	▲ 30.2	▲ 65.5	▲ 51.7	▲ 40.0	▲ 38.4
売上高	▲ 16.2	▲ 22.9	▲ 11.7	▲ 10.4	▲ 17.8	▲ 33.6	▲ 69.8	▲ 57.5	▲ 48.5	▲ 45.0
採算	▲ 0.2	▲ 9.2	0.8	9.0	2.9	▲ 13.0	▲ 41.1	▲ 28.1	▲ 18.8	-
仕入単価	38.7	39.2	43.8	43.2	42.7	30.1	10.2	20.1	14.7	14.2
販売単価	1.8	▲ 3.5	5.3	2.2	4.0	▲ 8.7	▲ 34.0	▲ 20.0	▲ 14.7	▲ 18.4
資金繰り	▲ 12.7	▲ 13.6	▲ 10.2	▲ 9.8	▲ 11.3	▲ 17.3	▲ 42.1	▲ 24.7	▲ 18.6	▲ 24.4
従業員	▲ 28.8	▲ 24.8	▲ 27.5	▲ 31.4	▲ 26.5	▲ 22.1	▲ 9.1	▲ 11.4	▲ 15.2	-
新規設備投資	17.4	13.8	18.8	22.5	19.5	18.7	18.5	18.4	20.6	16.2

※業況、売上高、仕入単価、販売単価、資金繰りについては前年同期比、その他は今期水準を掲載した。  
※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇)企業割合から減少(悪化・低下)割合を差し引いた値を示す。

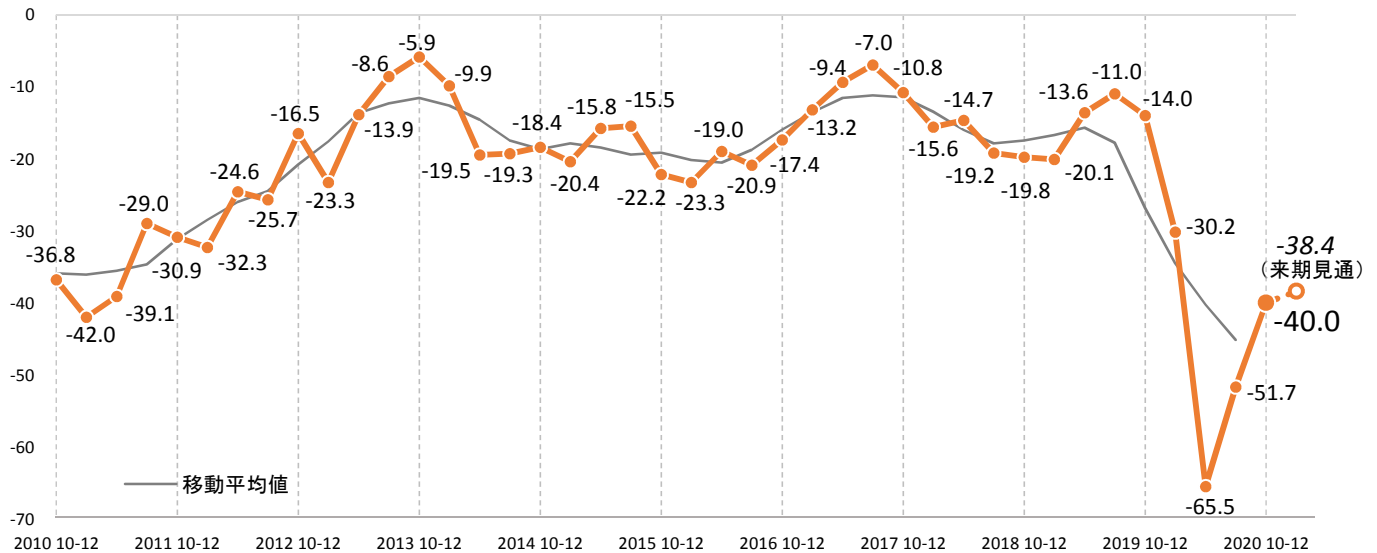


# I. 業況

## 1. 今期

前年同期比 (2019年10~12月期の水準と比較した今期の業況)

全業種平均D・I <<好転-悪化>>



業種別D・I値

	今回	内訳		前回
全業種	▲ 40.0	7.5%	45.1%	▲ 51.7
製造	▲ 51.7	12.1%	24.1%	▲ 66.6
建設	▲ 28.6	4.3%	62.8%	▲ 36.1
卸売	▲ 45.2	4.8%	45.2%	▲ 58.1
小売	▲ 36.7	7.0%	49.3%	▲ 33.9
サービス	▲ 37.7	9.2%	43.9%	▲ 64.0

■好転 □不変 ■悪化

前期比 (2020年7~9月期の水準と比較した今期の業況)

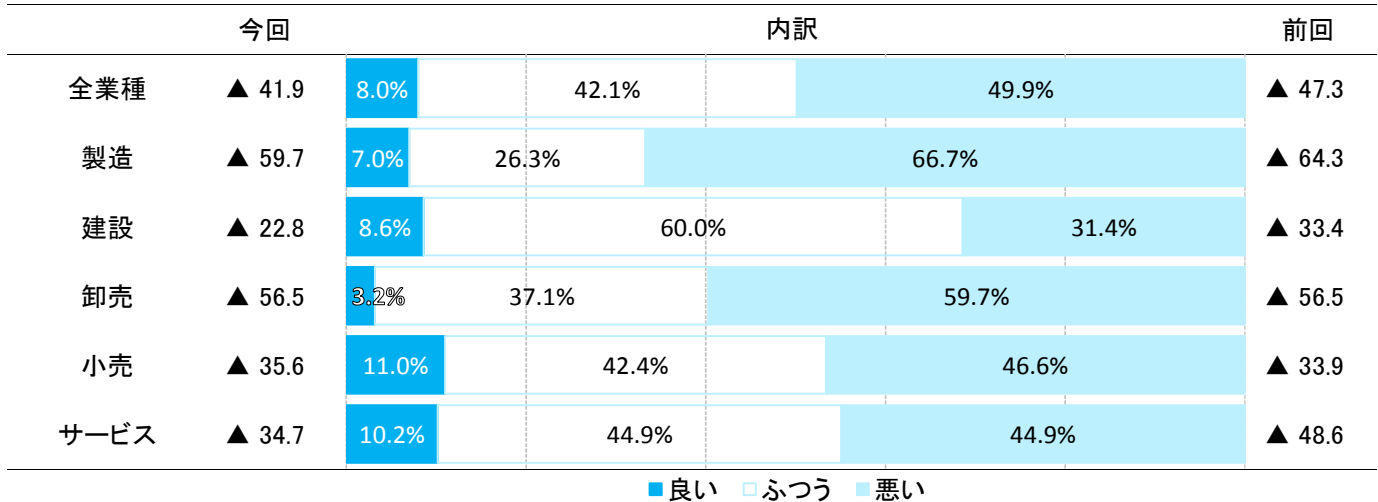
業種別D・I値

	今回	内訳		前回
全業種	▲ 20.9	12.4%	54.3%	▲ 25.2
製造	▲ 31.3	11.8%	45.1%	▲ 37.0
建設	▲ 8.9	13.2%	64.7%	▲ 13.9
卸売	▲ 20.0	10.0%	60.0%	▲ 38.3
小売	▲ 24.3	12.1%	51.5%	▲ 6.3
サービス	▲ 20.2	14.9%	50.0%	▲ 30.7

■好転 □不変 ■悪化

## 今期の水準 (2020年10~12月期の水準)

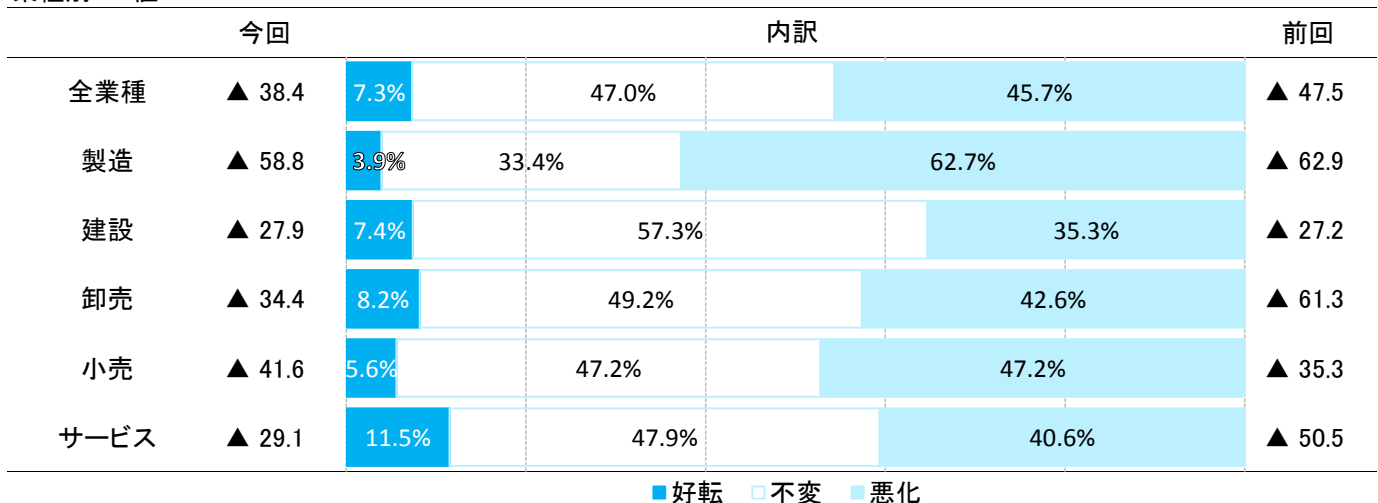
### 業種別D・I値



## 2. 来期

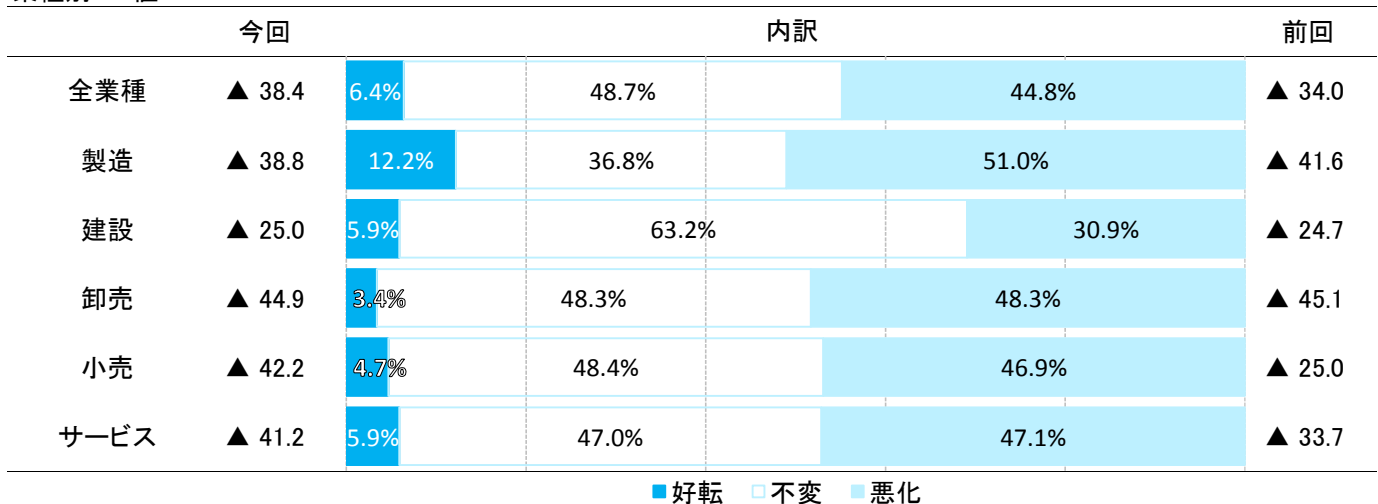
### 前年同期比 (2020年1~3月期の水準と比較した来期の見通し)

### 業種別D・I値



### 今期比 (2020年10~12月期の水準と比較した来期の見通し)

### 業種別D・I値

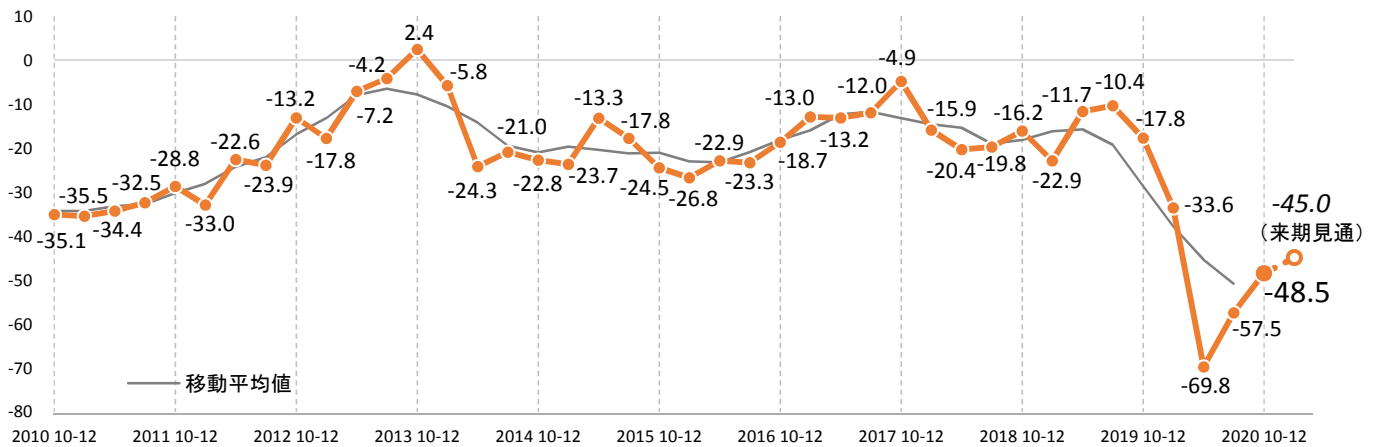


## Ⅱ. 売上高

### 1. 今期

前年同期比 (2019年10~12月期の水準と比較した今期の売上高)

全業種平均D・I <<増加-減少>>



業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 48.5	11.1%	29.3%	59.6%	▲ 57.5
製造	▲ 67.3	10.3%	12.1%	77.6%	▲ 71.9
建設	▲ 38.5	8.6%	44.3%	47.1%	▲ 55.0
卸売	▲ 58.1	4.8%	32.3%	62.9%	▲ 67.2
小売	▲ 35.6	17.8%	28.8%	53.4%	▲ 30.4
サービス	▲ 43.0	14.0%	29.0%	57.0%	▲ 63.0

■ 増加 □ 不変 ■ 減少

前期比 (2020年7~9月期の水準と比較した今期の売上高)

業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 19.8	22.9%	34.4%	42.7%	▲ 15.7
製造	▲ 25.0	25.0%	25.0%	50.0%	▲ 23.3
建設	▲ 8.5	22.9%	45.7%	31.4%	▲ 17.0
卸売	▲ 19.3	24.2%	32.3%	43.5%	▲ 19.3
小売	▲ 26.1	20.5%	32.9%	46.6%	5.8
サービス	▲ 20.0	22.0%	36.0%	42.0%	▲ 24.8

■ 増加 □ 不変 ■ 減少

### 2. 来期

前年同期比 (2020年1~3月期の水準と比較した来期の見通し)

業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 45.0	9.7%	35.6%	54.7%	▲ 59.1
製造	▲ 67.2	6.9%	19.0%	74.1%	▲ 78.3
建設	▲ 43.5	5.8%	44.9%	49.3%	▲ 49.2
卸売	▲ 39.3	11.5%	37.7%	50.8%	▲ 71.0
小売	▲ 38.4	12.3%	37.0%	50.7%	▲ 40.6
サービス	▲ 36.4	12.1%	39.4%	48.5%	▲ 56.0

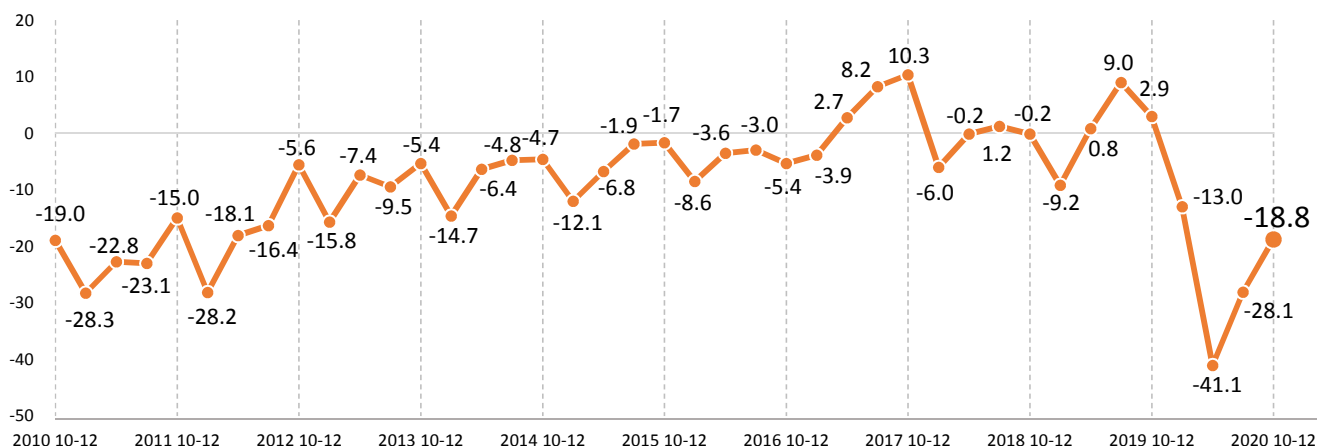
■ 増加 □ 不変 ■ 減少

### Ⅲ. 採算(経常利益)

#### 1. 今期

今期の水準 (2020年10~12月期の水準)

全業種平均D・I <<黒字-赤字>>



業種別D・I値

業種	今回	内訳			前回
		黒字	収支トントン	赤字	
全業種	▲ 18.8	15.9%	49.5%	34.7%	▲ 28.2
製造	▲ 31.6	14.0%	40.4%	45.6%	▲ 33.9
建設	▲ 1.4	22.9%	52.8%	24.3%	▲ 2.8
卸売	▲ 22.6	12.9%	51.6%	35.5%	▲ 38.6
小売	▲ 13.7	15.1%	56.1%	28.8%	▲ 31.0
サービス	▲ 24.8	14.4%	46.4%	39.2%	▲ 34.4

■黒字 □収支トントン ■赤字

前年同期比 (2019年10~12月期の水準と比較した今期の採算)

業種別D・I値

業種	今回	内訳			前回
		好転	不変	悪化	
全業種	▲ 42.1	6.2%	45.6%	48.3%	▲ 51.8
製造	▲ 56.1	8.8%	26.3%	64.9%	▲ 66.6
建設	▲ 31.9	1.4%	65.3%	33.3%	▲ 36.6
卸売	▲ 46.8	3.2%	46.8%	50.0%	▲ 56.5
小売	▲ 37.0	8.2%	46.6%	45.2%	▲ 37.9
サービス	▲ 38.8	9.2%	42.8%	48.0%	▲ 61.5

■好転 □不変 ■悪化

#### 2. 来期

来期の水準 (2021年1~3月期の水準)

業種別D・I値

業種	今回	内訳			前回
		好転	不変	悪化	
全業種	▲ 39.2	5.8%	49.1%	45.1%	▲ 50.8
製造	▲ 60.7	1.8%	35.7%	62.5%	▲ 67.3
建設	▲ 32.8	4.3%	58.6%	37.1%	▲ 34.7
卸売	▲ 34.4	4.9%	55.8%	39.3%	▲ 62.9
小売	▲ 37.0	9.6%	43.8%	46.6%	▲ 39.3
サービス	▲ 31.2	8.6%	51.6%	39.8%	▲ 49.9

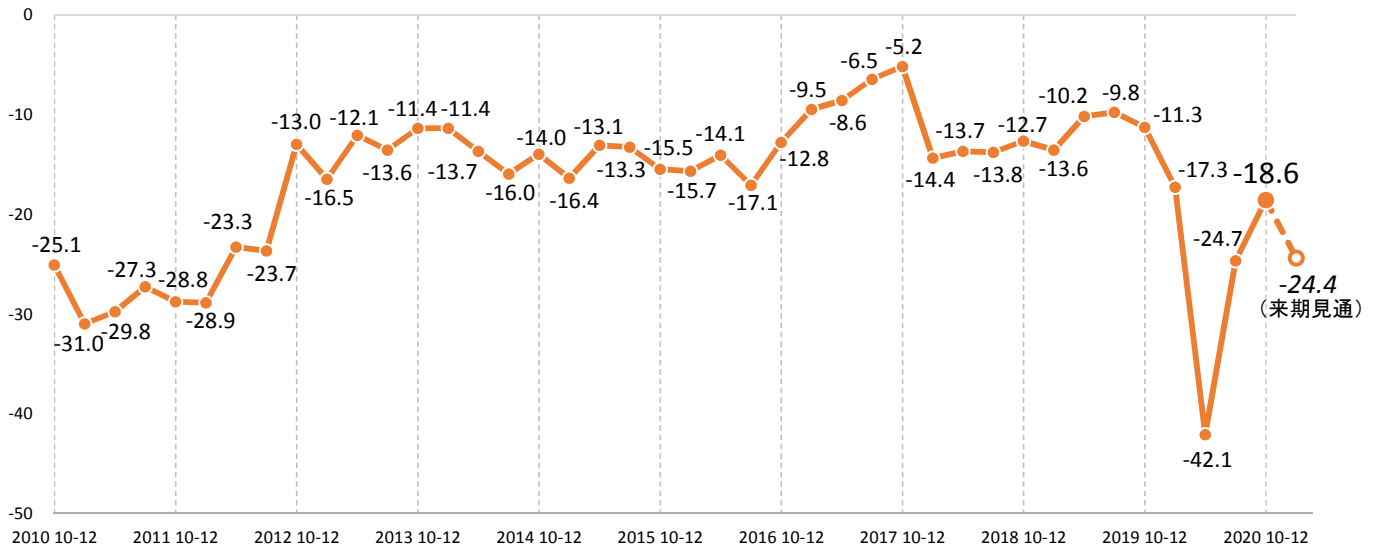
■好転 □不変 ■悪化

## IV. 資金繰り

### 1. 今期

前年同期比 (2019年10~12月期の水準と比較した今期の資金繰り)

全業種平均D・I <<好転ー悪化>>



業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 18.6	8.5%	64.4%	27.1%	▲ 24.7
製造	▲ 29.8	7.0%	56.2%	36.8%	▲ 35.8
建設	▲ 18.9	4.3%	72.5%	23.2%	▲ 14.3
卸売	▲ 14.5	12.9%	59.7%	27.4%	▲ 24.1
小売	▲ 8.6	10.0%	71.4%	18.6%	▲ 11.6
サービス	▲ 21.4	8.2%	62.2%	29.6%	▲ 37.8

■好転 □不変 ■悪化

### 2. 来期

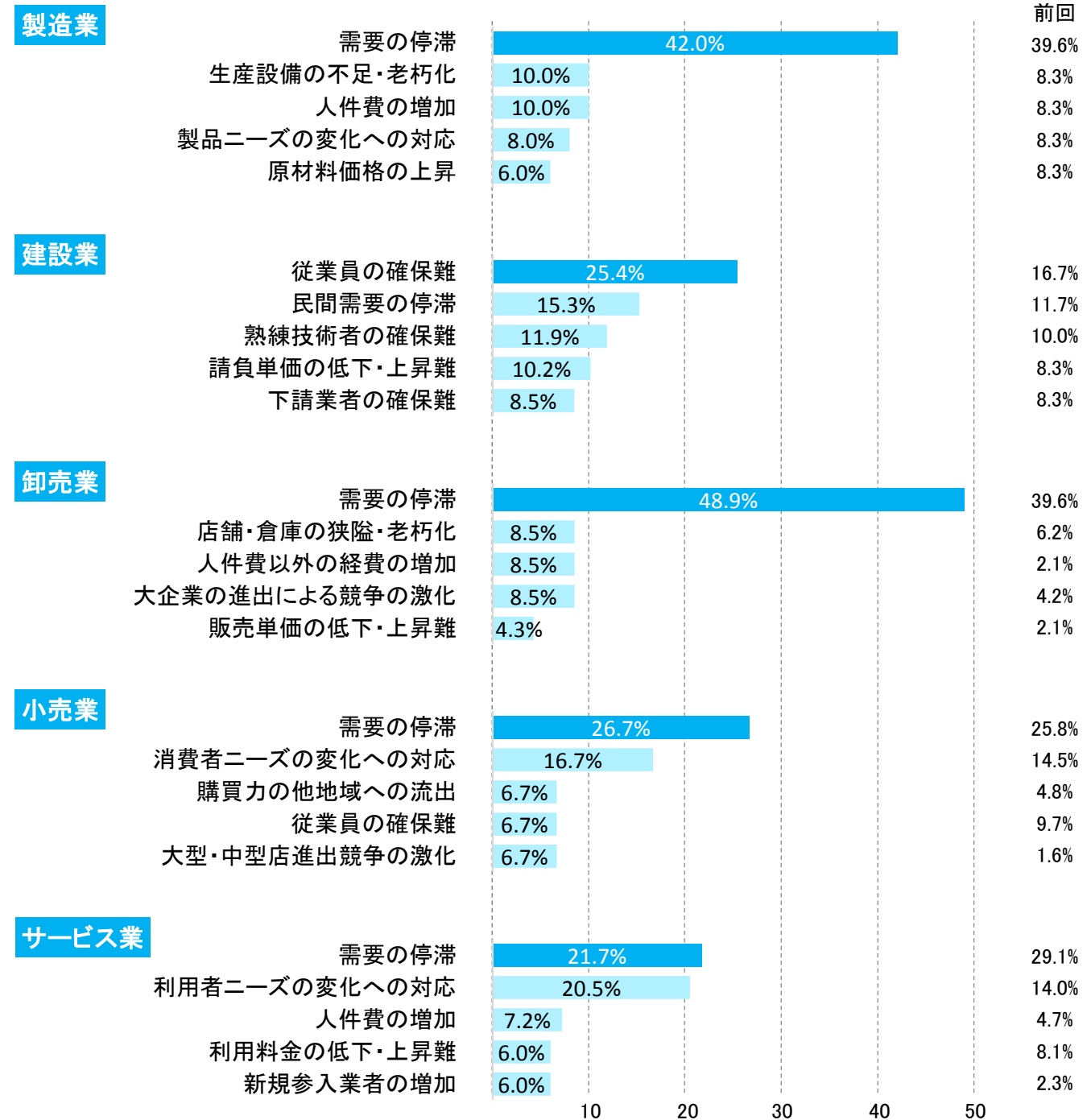
前年同期比 (2020年1~3月期の水準と比較した来期の見通し)

業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 24.4	7.2%	61.3%	31.6%	▲ 27.8
製造	▲ 38.6	3.5%	54.4%	42.1%	▲ 38.1
建設	▲ 27.1	4.3%	64.3%	31.4%	▲ 21.2
卸売	▲ 16.4	8.2%	67.2%	24.6%	▲ 29.1
小売	▲ 20.3	11.6%	56.5%	31.9%	▲ 21.7
サービス	▲ 19.6	8.2%	64.0%	27.8%	▲ 28.9

■好転 □不変 ■悪化

## V. 経営上の問題点(上位5項目)



## VI. 従業員の動向

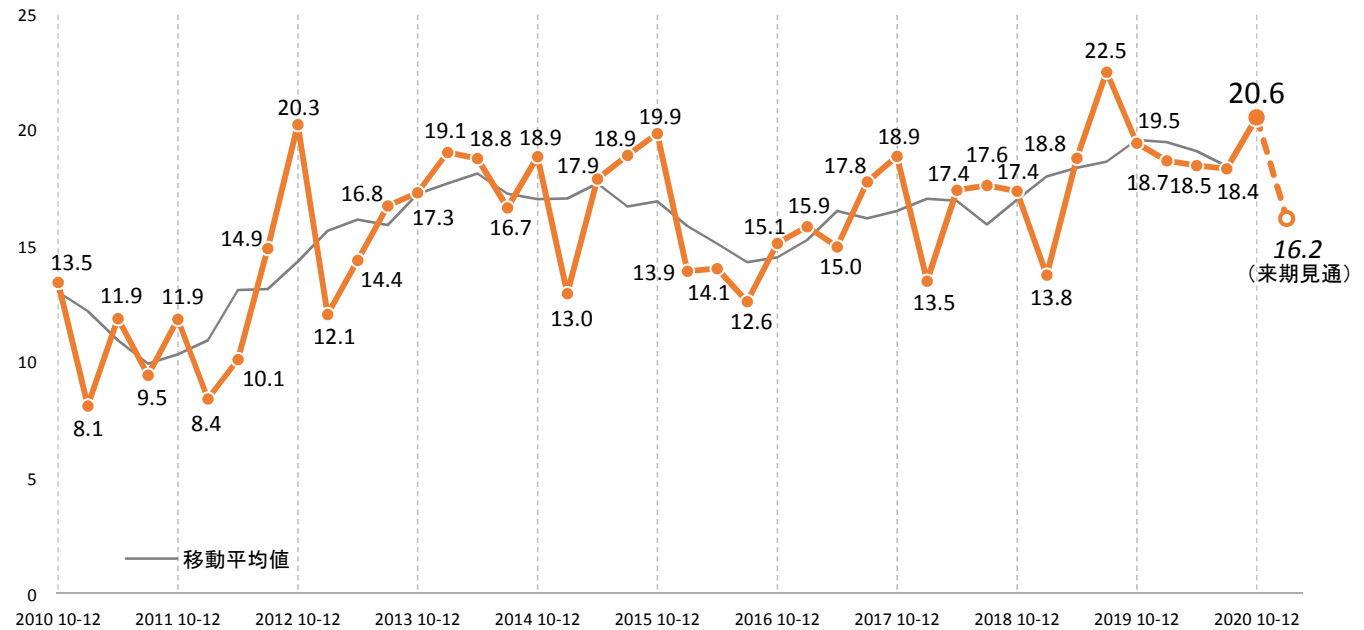
業種別D・I値

業種	今回	内訳		前回
		過剰	不足	
全業種	▲ 15.2	5.4%	20.6%	▲ 10.9
製造	▲ 1.8	10.7%	12.5%	▲ 1.8
建設	▲ 33.4	4.3%	37.7%	▲ 29.1
卸売	▲ 15.7	1.8%	17.5%	▲ 7.0
小売	▲ 10.0	5.7%	15.7%	▲ 12.9
サービス	▲ 15.1	4.7%	19.8%	▲ 7.1

■ 過剰 □ 適性 ■ 不足

## VII. 新規設備投資

新規設備投資実施の動向(全業種平均%)



### 1. 今期

(単位%)

	全業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
実施した	20.6	27.8	13.6	20.0	18.6	22.9
土地	11.5	6.7	11.1	16.7	23.1	0.0
工場建物、建物、店舗	18.6	13.3	22.2	8.3	30.8	18.2
生産・販売・サービス設備、建設機械	24.3	40.0	11.1	16.7	30.8	22.7
車両運搬具	28.5	20.0	44.4	25.0	7.7	45.5
倉庫・駐車場等の付帯施設	14.9	13.3	11.1	16.7	15.4	18.2
OA機器	38.1	20.0	66.7	33.3	38.5	31.8
厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	8.7	13.3	0.0	16.7	0.0	13.6
実施していない	79.4	72.2	86.4	80.0	81.4	77.1

### 2. 来期

(単位%)

	全業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
実施する	16.2	15.7	21.5	12.3	12.7	18.9
土地	7.3	0.0	14.3	0.0	22.2	0.0
工場建物、建物、店舗	19.3	25.0	21.4	0.0	33.3	16.7
生産・販売・サービス設備、建設機械	32.7	62.5	14.3	14.3	33.3	38.9
車両運搬具	32.7	12.5	35.7	42.9	33.3	38.9
倉庫・駐車場等の付帯施設	13.7	37.5	14.3	0.0	11.1	5.6
OA機器	23.9	25.0	7.1	42.9	33.3	11.1
厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	7.6	0.0	21.4	0.0	0.0	16.7
実施しない	83.8	84.3	78.5	87.7	87.3	81.1



# 製造業

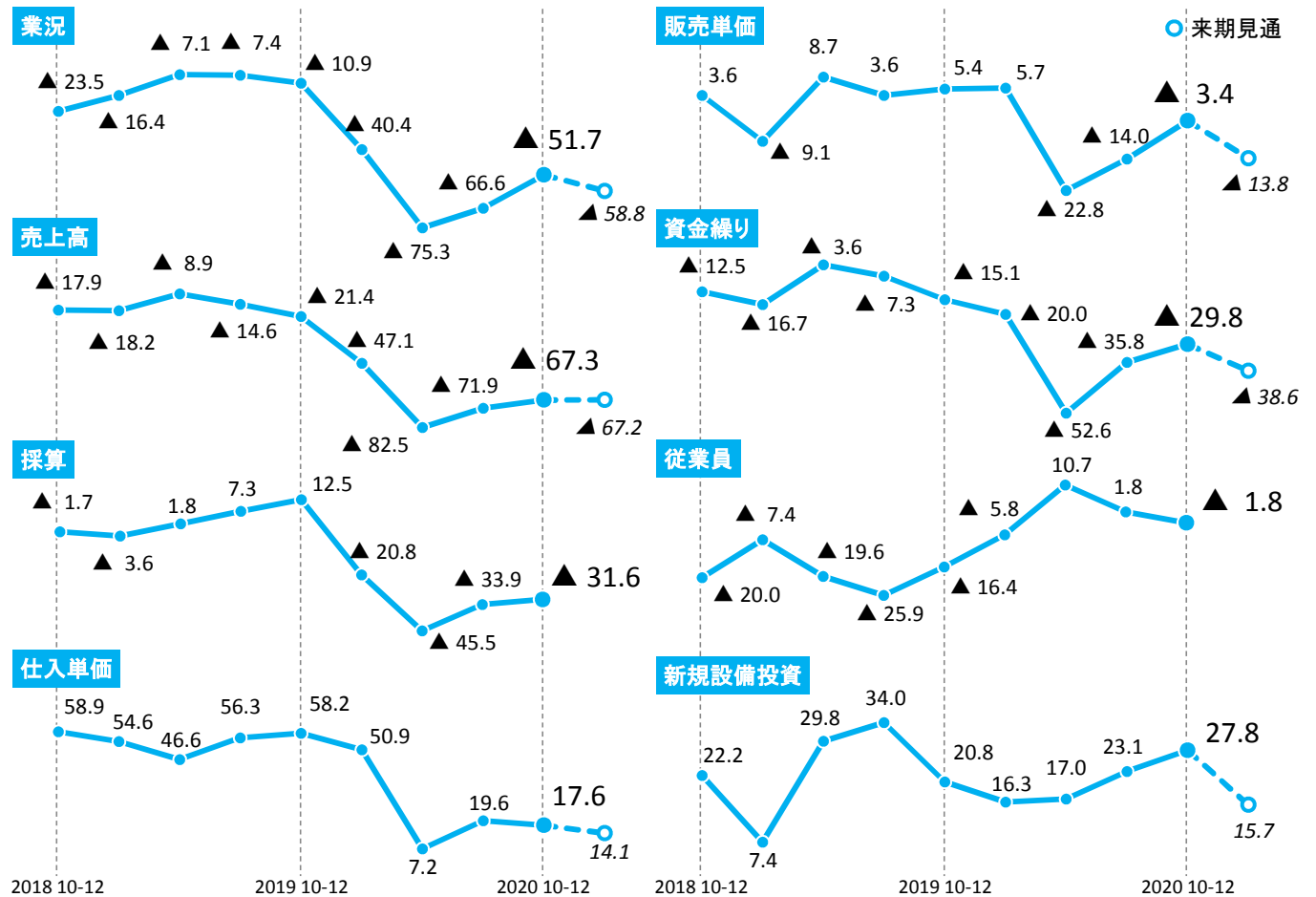
## ■主なコメント

- ・観光に関する印刷物(イベントチラシ等)の発注が皆無であり、大きな打撃を受けている。前年同期と比べ、売上は2割程減少している。(印刷業)
- ・標識資材を中心にアルミ関連の受注が減少。公共工事関連、民間工事関連いずれも回復の見通しは暗い。(金属窯業)
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、業務用製品の受注が減少し、売上に影響が生じている。(食品製造業)

## ■D・I

	2018 10-12	2019 1-3	2019 4-6	2019 7-9	2019 10-12	2020 1-3	2020 4-6	2020 7-9	2020 10-12	2021 1-3(見通)
業況	▲ 23.5	▲ 16.4	▲ 7.1	▲ 7.4	▲ 10.9	▲ 40.4	▲ 75.3	▲ 66.6	▲ 51.7	▲ 58.8
売上高	▲ 17.9	▲ 18.2	▲ 8.9	▲ 14.6	▲ 21.4	▲ 47.1	▲ 82.5	▲ 71.9	▲ 67.3	▲ 67.2
採算	▲ 1.7	▲ 3.6	1.8	7.3	12.5	▲ 20.8	▲ 45.5	▲ 33.9	▲ 31.6	-
仕入単価	58.9	54.6	46.6	56.3	58.2	50.9	7.2	19.6	17.6	14.1
販売単価	3.6	▲ 9.1	8.7	3.6	5.4	5.7	▲ 22.8	▲ 14.0	▲ 3.4	▲ 13.8
資金繰り	▲ 12.5	▲ 16.7	▲ 3.6	▲ 7.3	▲ 15.1	▲ 20.0	▲ 52.6	▲ 35.8	▲ 29.8	▲ 38.6
従業員	▲ 20.0	▲ 7.4	▲ 19.6	▲ 25.9	▲ 16.4	▲ 5.8	10.7	1.8	▲ 1.8	-
新規設備投資	22.2	7.4	29.8	34.0	20.8	16.3	17.0	23.1	27.8	15.7

※業況、売上高、仕入単価、販売単価、資金繰りについては前年同期比、その他は今期水準を掲載した。  
※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇)企業割合から減少(悪化・低下)割合を差し引いた値を示す。



# 建設業

## ■主なコメント

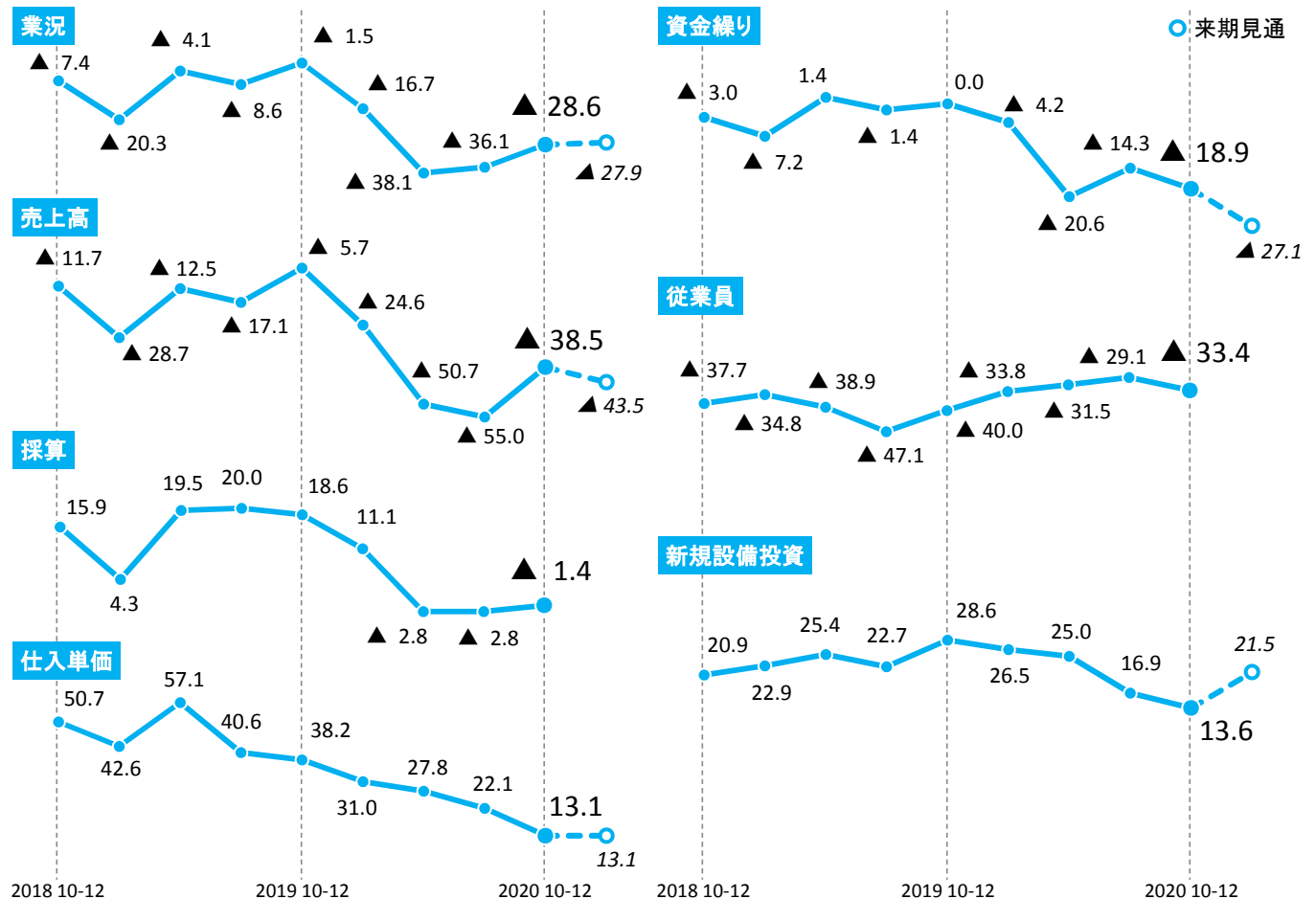
- ・公共投資により、地方公共団体からの受注は堅調であるが、ホテルなど民間大型物件は、計画の見直し等からキャンセルが相次いでいる。市況回復には2~3年を要すると思われる。(総合建設業)
- ・コロナ禍において、民需の停滞から先行き受注は不安であり、今後は、官需への影響を懸念している。中長期的に安定した公共事業の発注が必要であり、要望を継続していただきたい。(土木建築工事業)
- ・建設業への民間投資が増えないため、冬から春にかけての民間工事の発注が非常に不安である。(一般建設業)

## ■D・I

	2018 10-12	2019 1-3	2019 4-6	2019 7-9	2019 10-12	2020 1-3	2020 4-6	2020 7-9	2020 10-12	2021 1-3(見通)
業況	▲ 7.4	▲ 20.3	▲ 4.1	▲ 8.6	▲ 1.5	▲ 16.7	▲ 38.1	▲ 36.1	▲ 28.6	▲ 27.9
売上高	▲ 11.7	▲ 28.7	▲ 12.5	▲ 17.1	▲ 5.7	▲ 24.6	▲ 50.7	▲ 55.0	▲ 38.5	▲ 43.5
採算	15.9	4.3	19.5	20.0	18.6	11.1	▲ 2.8	▲ 2.8	▲ 1.4	-
仕入単価	50.7	42.6	57.1	40.6	38.2	31.0	27.8	22.1	13.1	13.1
販売単価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
資金繰り	▲ 3.0	▲ 7.2	1.4	▲ 1.4	0.0	▲ 4.2	▲ 20.6	▲ 14.3	▲ 18.9	▲ 27.1
従業員	▲ 37.7	▲ 34.8	▲ 38.9	▲ 47.1	▲ 40.0	▲ 33.8	▲ 31.5	▲ 29.1	▲ 33.4	-
新規設備投資	20.9	22.9	25.4	22.7	28.6	26.5	25.0	16.9	13.6	21.5

※業況、売上高、仕入単価、販売単価、資金繰りについては前年同期比、その他は今期水準を掲載した。

※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇)企業割合から減少(悪化・低下)割合を差し引いた値を示す。



# 卸売業

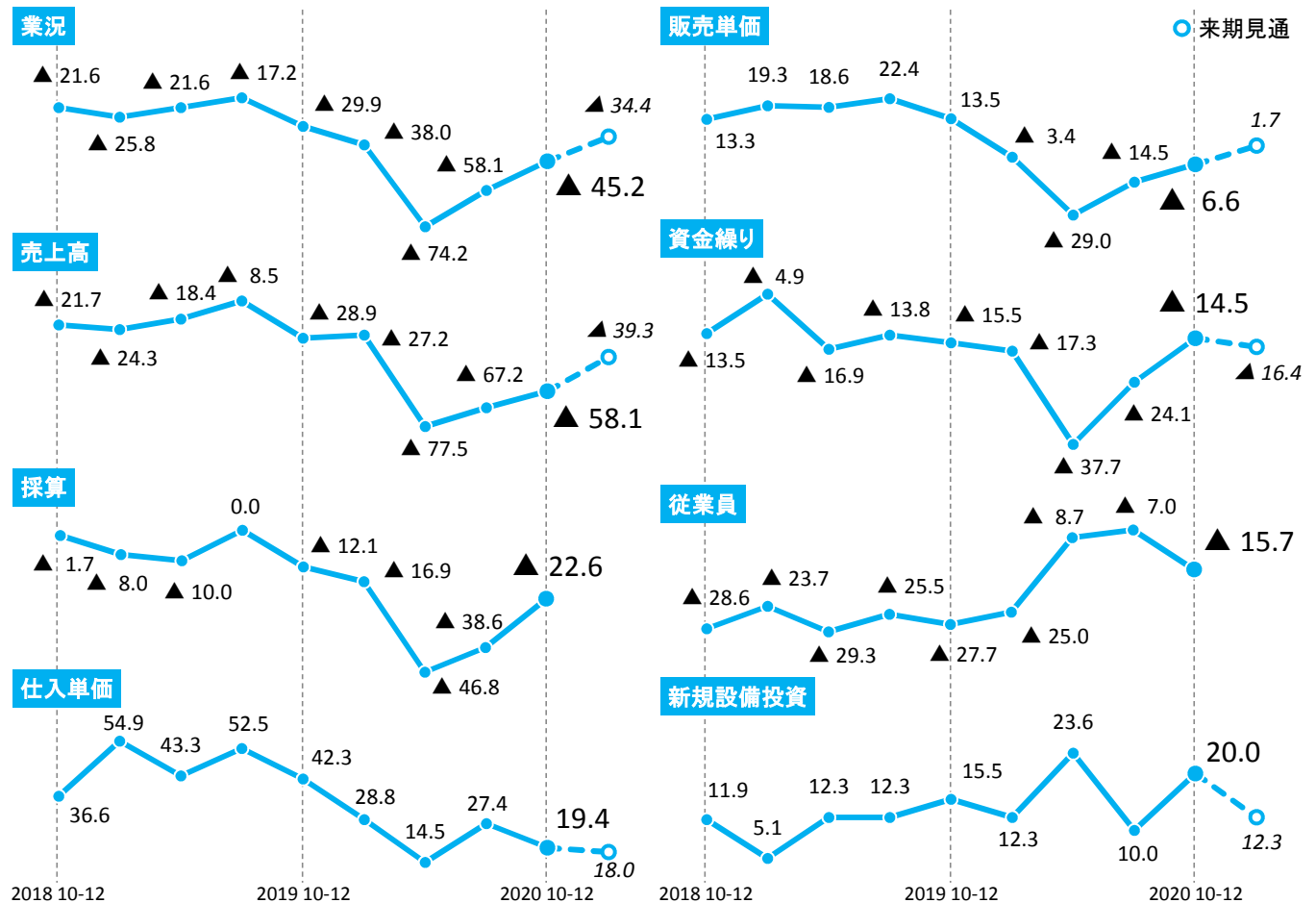
## ■主なコメント

- ・Go To キャンペーン効果で人が動いたことにより需要は回復傾向であったが、急ブレーキがかかり、受注数が減少した。観光、飲食関連企業は依然厳しい状況にある。（食料・飲料卸売業）
- ・訪問や対面による営業が難しい状況で、新規開拓ができず、業績が悪化した。一方で有能な人材確保のチャンスと捉えており、将来に向けた投資として採用数を増やしている。（電気機械器具卸売業）
- ・巣ごもり需要はあるものの、青果物全般の価格が安く、採算が悪化している。（青果物卸売業）

## ■D・I

	2018 10-12	2019 1-3	2019 4-6	2019 7-9	2019 10-12	2020 1-3	2020 4-6	2020 7-9	2020 10-12	2021 1-3(見通)
業況	▲ 21.6	▲ 25.8	▲ 21.6	▲ 17.2	▲ 29.9	▲ 38.0	▲ 74.2	▲ 58.1	▲ 45.2	▲ 34.4
売上高	▲ 21.7	▲ 24.3	▲ 18.4	▲ 8.5	▲ 28.9	▲ 27.2	▲ 77.5	▲ 67.2	▲ 58.1	▲ 39.3
採算	▲ 1.7	▲ 8.0	▲ 10.0	0.0	▲ 12.1	▲ 16.9	▲ 46.8	▲ 38.6	▲ 22.6	-
仕入単価	36.6	54.9	43.3	52.5	42.3	28.8	14.5	27.4	19.4	18.0
販売単価	13.3	19.3	18.6	22.4	13.5	▲ 3.4	▲ 29.0	▲ 14.5	▲ 6.6	1.7
資金繰り	▲ 13.5	▲ 4.9	▲ 16.9	▲ 13.8	▲ 15.5	▲ 17.3	▲ 37.7	▲ 24.1	▲ 14.5	▲ 16.4
従業員	▲ 28.6	▲ 23.7	▲ 29.3	▲ 25.5	▲ 27.7	▲ 25.0	▲ 8.7	▲ 7.0	▲ 15.7	-
新規設備投資	11.9	5.1	12.3	12.3	15.5	12.3	23.6	10.0	20.0	12.3

※業況、売上高、仕入単価、販売単価、資金繰りについては前年同期比、その他は今期水準を掲載した。  
 ※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇)企業割合から減少(悪化・低下)割合を差し引いた値を示す。



# 小売業

## ■主なコメント

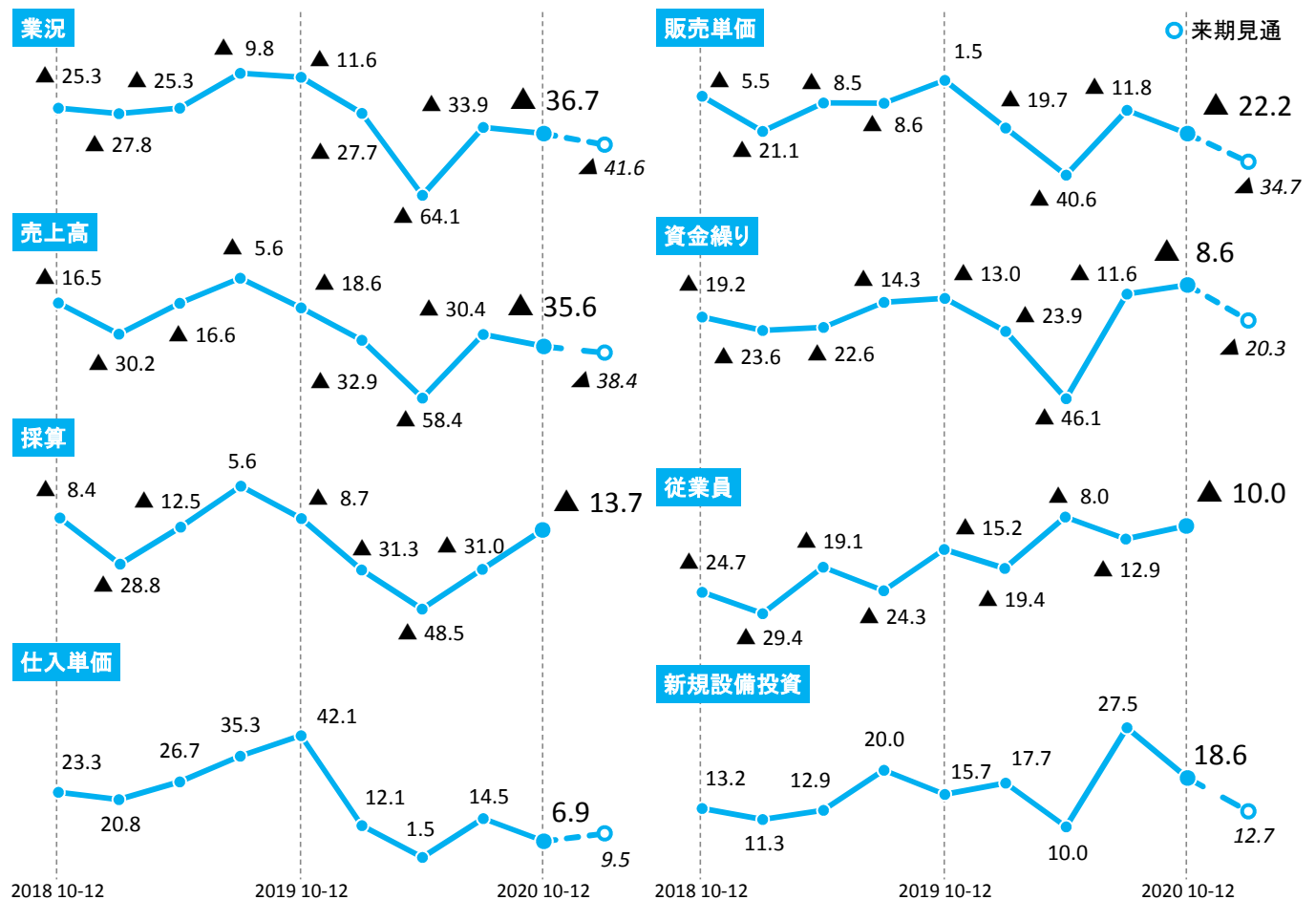
- ・飲食店への納入が減少しており、売上、利益共に前年同期比で15%程度落ち込んだ。一方、12月に入り贈答品は好調。店頭ではクーポン券や商品券等の活用が後押ししており、例年と同水準の売上で推移している。 (鮮魚小売業)
- ・新型コロナウイルス感染拡大により、飲食店や観光関連施設への販売が低迷した。融資や補助金で一時的に業況が好転したが、先行きは不透明である。ネット販売は少額ながら伸長した。 (食品小売業)
- ・消費税の引き上げ以降、高価格となる自動車販売は厳しい。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、営業活動が行えず、更に厳しい状況である。 (自動車販売業)

## ■D・I

	2018 10-12	2019 1-3	2019 4-6	2019 7-9	2019 10-12	2020 1-3	2020 4-6	2020 7-9	2020 10-12	2021 1-3(見通)
業況	▲ 25.3	▲ 27.8	▲ 25.3	▲ 9.8	▲ 11.6	▲ 27.7	▲ 64.1	▲ 33.9	▲ 36.7	▲ 41.6
売上高	▲ 16.5	▲ 30.2	▲ 16.6	▲ 5.6	▲ 18.6	▲ 32.9	▲ 58.4	▲ 30.4	▲ 35.6	▲ 38.4
採算	▲ 8.4	▲ 28.8	▲ 12.5	5.6	▲ 8.7	▲ 31.3	▲ 48.5	▲ 31.0	▲ 13.7	-
仕入単価	23.3	20.8	26.7	35.3	42.1	12.1	1.5	14.5	6.9	9.5
販売単価	▲ 5.5	▲ 21.1	▲ 8.5	▲ 8.6	1.5	▲ 19.7	▲ 40.6	▲ 11.8	▲ 22.2	▲ 34.7
資金繰り	▲ 19.2	▲ 23.6	▲ 22.6	▲ 14.3	▲ 13.0	▲ 23.9	▲ 46.1	▲ 11.6	▲ 8.6	▲ 20.3
従業員	▲ 24.7	▲ 29.4	▲ 19.1	▲ 24.3	▲ 15.2	▲ 19.4	▲ 8.0	▲ 12.9	▲ 10.0	-
新規設備投資	13.2	11.3	12.9	20.0	15.7	17.7	10.0	27.5	18.6	12.7

※業況、売上高、仕入単価、販売単価、資金繰りについては前年同期比、その他は今期水準を掲載した。

※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇)企業割合から減少(悪化・低下)割合を差し引いた値を示す。



# サービス業

## ■主なコメント

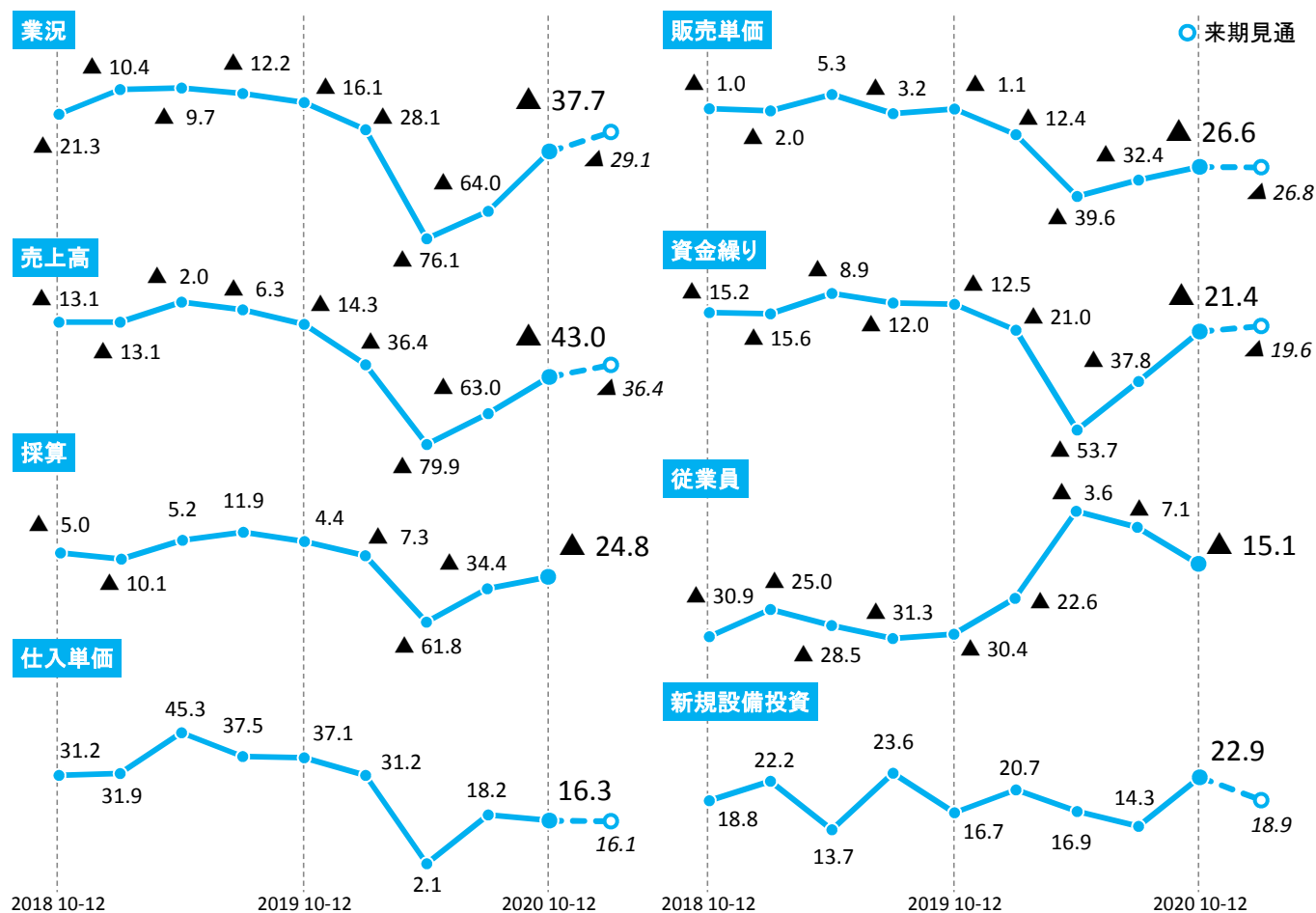
- ・Go To トラベルの効果から、個人客の予約が順調であったが、新型コロナウイルス感染拡大第3波や、札幌がGo To トラベルから除外対象となった影響により、キャンセルが相次いでいる。 (宿泊業)
- ・10月の売上は、前年同月並みに推移し回復傾向にあったが、11月以降、自粛要請や札幌の感染拡大を受けて売上減少に歯止めがかからない。 (飲食業)
- ・冬期の繁忙期を迎えるにあたり感染拡大防止策を強化していく必要がある。3割程度の収入減の中で、年末における資金繰りも不安である。 (運送業)

## ■D・I

	2018 10-12	2019 1-3	2019 4-6	2019 7-9	2019 10-12	2020 1-3	2020 4-6	2020 7-9	2020 10-12	2021 1-3(見通)
業況	▲ 21.3	▲ 10.4	▲ 9.7	▲ 12.2	▲ 16.1	▲ 28.1	▲ 76.1	▲ 64.0	▲ 37.7	▲ 29.1
売上高	▲ 13.1	▲ 13.1	▲ 2.0	▲ 6.3	▲ 14.3	▲ 36.4	▲ 79.9	▲ 63.0	▲ 43.0	▲ 36.4
採算	▲ 5.0	▲ 10.1	5.2	11.9	4.4	▲ 7.3	▲ 61.8	▲ 34.4	▲ 24.8	-
仕入単価	31.2	31.9	45.3	37.5	37.1	31.2	2.1	18.2	16.3	16.1
販売単価	▲ 1.0	▲ 2.0	5.3	▲ 3.2	▲ 1.1	▲ 12.4	▲ 39.6	▲ 32.4	▲ 26.6	▲ 26.8
資金繰り	▲ 15.2	▲ 15.6	▲ 8.9	▲ 12.0	▲ 12.5	▲ 21.0	▲ 53.7	▲ 37.8	▲ 21.4	▲ 19.6
従業員	▲ 30.9	▲ 25.0	▲ 28.5	▲ 31.3	▲ 30.4	▲ 22.6	▲ 3.6	▲ 7.1	▲ 15.1	-
新規設備投資	18.8	22.2	13.7	23.6	16.7	20.7	16.9	14.3	22.9	18.9

※業況、売上高、仕入単価、販売単価、資金繰りについては前年同期比、その他は今期水準を掲載した。

※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇)企業割合から減少(悪化・低下)割合を差し引いた値を示す。



## Ⅷ. 調査要領

### 1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2020年12月  
(2) 調査対象期間 2020年10～12月期実績及び2021年1～3月期の見通し

### 2. 調査対象

#### (1) 中小企業景況調査

「製造業」、「建設業」については、資本金3億円以下、又は従業員300人以下の企業、  
「卸売業」については、資本金1億円以下、または従業員100人以下の企業、  
「小売業」については、資本金5千万円以下、または従業員50人以下の企業、  
「サービス業」については、資本金5千万円以下、または従業員100人以下の企業を対象とした。

#### (2) 業界動向調査

道内各地商工会議所が地域の中小企業者との相談等により情報収集した特徴的事例。  
また、各業界組合・企業に対し独自に聞き取り調査を実施し、生の声を収集した。

### 3. 調査地域及び調査方法

全道商工会議所地域の中小企業に対しアンケート調査を実施(中小企業景況調査)  
全道商工会議所を通じて地域の業界・組合等へヒアリング調査を実施(業界動向調査)

### 4. 業種別・規模別回答状況(社数)

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合計
小規模	41	54	41	63	72	271
中規模	17	16	21	10	28	92
合計	58	70	62	73	100	363
構成比	16.0%	19.3%	17.1%	20.1%	27.5%	100.0%

#### 〈業界動向調査〉

ヒアリング先

製造業 48社、建設業 42社、卸売業 34社、  
小売業 46社、サービス業 67社 合計 237社

■過去の調査結果はコチラ →



【URL】 <https://www.hokkaido.cci.or.jp/keiki/>

#### D・Iとは…

本調査結果中の「D・I」とある記号は、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、各調査項目についての増加(好転・上昇)企業割合から減少(悪化・低下)企業割合を差引いた値(景気動向指数)を示す。